

調査に同行し種々協力をいただいた三浦一也氏に感謝の意を表したい。

〔主要参考文献〕 ・JOFCA (2000) 海外林業開発協力事業事前調査事業報告書 (ジョルダン・ハシェミット王国編). ・ヨルダン国農業省 (発行年度不明) 農業法. ・ヨルダン国農業省森林・原野局 (発行年度不明) ヨルダンの森林資源. ・Forestry and Food Security in the Mediterranean Near East Region (発行年度不明) Report on Applied Forest Research in Syria and Jordan. ・Forestry and Food Security in the Mediterranean Near East Region (発行年度不明) A Brief Introduction to Training for Agricultural and Forestry Extensionists. *In* Role of Forestry in Sustainable Development, Protection of Environment and Security, A Case for Jordan.

図書紹介

◎もっと知ろう世界の森林を ー利用と保全の共存を目指した専門家の現場体験からー 甘利敬正編著 pp. 422, (株)日本林業調査会, 2001.1, ¥3,000 (税込み) ISBN4-88965-131-4

本書は「世界の森林をもっと知ろう」研究会における提供話題を整理して出版されたものである。メンバーは世界各地の森林や林業に何らかのかたちで関わってきた経験を有する紙パルプ会社, 商社, 木材関連諸団体などの現・前・元勤務者である。あとがきによれば, メンバーは41名で, その中心的世代は戦後の高度成長時代支えてきた1930年代生まれの歴戦の勇士達である。

3部構成からなり, 第1部は「海外における森林資源開発と植林事業」で国内資源を補うために, 海外における過去の森林資源開発と植林事業紹介及び環境保全が重視されてきた昨今をにらんだ今後の対応方向が述べられている。第2部は「世界の森林と利用の状況」で, 全世界にまたがった11か国の森林・林業事情が紹介されている。第3部は「世界の森林保護」として, 地球環境などに配慮した今後の森林造成・管理に必要な諸問題が論じられているが, 個々の報告内容はともかく, 全体の内容が前2部に比較するとややまとまりを欠くのは残念であった。

第1部の海外植林事業に基づいた経験と知識は, 今後地球温暖化防止にむけたCDM事業などの実行に貴重な情報となるはずである。また, 会員の報告の合間に, 読み疲れた頭を休めるに具合の良い10編ほどのコラムが全編にちりばめられているのは嬉しい。(森 徳典)